

トウモロコシ (イネ科)

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
	タネまき				収穫						

〔中早生種〕ゼリーバンタム

〔中生種〕ハニーバンタム、はぜポップコーン

栽培ポイント

乾燥に弱いので砂質土は堆肥を多めに入れ、火山灰土では過リン酸石灰を多めに施します。

霜に弱く、生育にある程度的高温を要しますので、タネは4月末から5月末の間にまきます。収穫期が高温になると害虫の被害が多くなりますので、霜の害を受けないかぎり、早くまくほうがうまく作れます。

タネは発芽するとき、多量の水を吸いますので、一晩水につけて、十分吸収させてからまきます。トウモロコシは他家受粉しますので、できれば4～5列集団にして作ると実入りがよくなります。

幼穂が形成される前の、タネまき後1ヵ月目に硫酸の追肥を施します。窒素肥料は収量に最も影響しますが、あまり多すぎると葉が茂りすぎて倒れやすくなりますから、やりすぎには注意します。株元から出るわき芽はとる必要はありません。

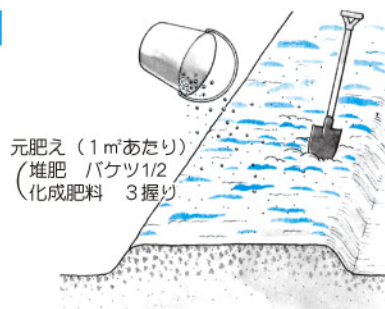
穂はいくつもつけると、りっぱな穂がとれませんが、1株に一つだけ残して、下の小さな穂は絹糸が出る前につみとり、ヤングコーンとして利用します。雄穂が出始めたころ、茎にアワノメイガが入りやすいのでスミチオンを散布します。収穫はタネまき後、ハニーバンタムで100日、ゼリーバンタムで90日、極早生ゼリーバンタムで82日が目安です。

栄養

タンパク質、脂肪、糖質、ミネラル、ビタミンB、Eを含み、栄養価が高い野菜です。

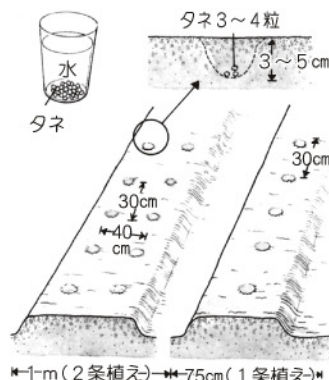
1 畑の準備

畑には、1㎡あたり2握りの苦土石灰をまいて、よく耕しておく。タネまきの1週間前に元肥をまいて土にまぜ、畝を作る。



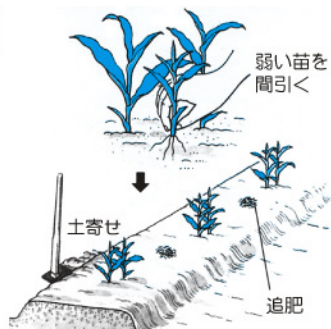
2 タネまき

低温のうちは発芽しないので、4月末～5月末にタネをまく。タネは一晩水につけてからまく。



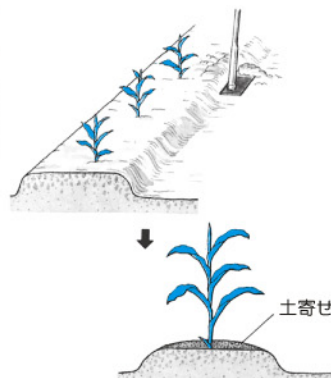
3 間引き・追肥

10日ぐらいで発芽する。本葉2枚になったら2本立ちにする。間引き後、1㎡あたり1/2握りの硫酸を株間に追肥し、軽く土寄せする。



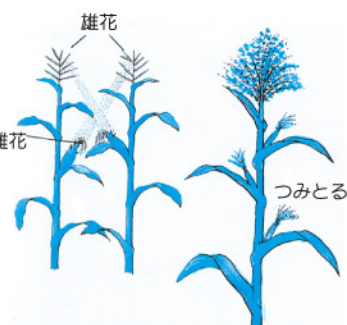
4 追肥・土寄せ

本葉5～6枚になったら2回目の間引きをして1本立ちにし、株元にしっかり土寄せをする。



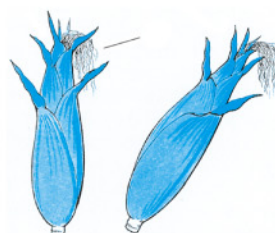
5 出穂と摘穂

まず、茎の先端に雄穂が出て、数日後に葉のつけ根に雌穂の絹糸が現れる。雌穂は上のいちばん大きな穂の一つだけ残し、ほかはつみとる。



6 収穫

絹糸が出てから約3週間後、絹糸が黒褐色にならないうちに、朝のうちに収穫する。



主な病害虫

- ◆病気 問題になるものはない
- ◆害虫 アワノメイガ